

必須ではないとも思われる。その際でも、少なくとも事例の家族や関係者への聞き取りでは該当する事実はなかったとの記載はすべきであろう。

また、改訂精神保健福祉法詳解の精神保健福祉法第 27 条の解釈には『前六条の申請等につき、全く同様の調査をなすべきものとは言い難く、当然その内容に精粗の差があることとなる。』との記載がある。このことを考慮すると、精神保健福祉法第 23 条から第 27 条 2 項に記載されている申請または通報の種類に応じて、上述の全ての事例について明確に記載されていることが望ましいとした項目は取捨選択が必要かもしれない。ただし、警察官通報（24 条）および検察官通報（25 条）にも相当数調査を要する事例が含まれていたことから一般人からの申請（23 条）だけでなく他の条文による通報、届出においても調査を原則とすることが適切であると思われる。

また措置入院は制度化されて 50 年以上を経たが、長い年数の間に都道府県・政令指定都市間で運用に差が生じていることも懸念される。

以上の条件を満たすためには、適切な調査書の書式を統一して定めること、措置診察の事前調査および措置診察要否判断のガイドラインを定めること、および本研究の様な措置入院制度の状況のモニタリングを定期的実施し、結果を現場にフィードバックする仕組みの構築が有効であると考えられる。

現在、「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律案」が審議されているが、仮にこの法律が成立した場合には現在の第 25 条（検察官通報）の適用対象は、よ

り精神保健指定医の診察の要否の判断の難しい境界事例が増えることも予測される。このため、公平かつ適正な調査実施を促進するためにも、特に第 25 条運用のガイドラインを設けるとともに、調査書の書式を整備する必要がある。

E. 結論

措置入院制度では、通報（または申請）から措置解除までに、重要な判断箇所が 3 つ存在する。それはすなわち、「精神保健指定医による診察の要否」、「措置入院の要否」、および「措置解除」である。本研究は、精神保健福祉法第 24 条（警察官通報）および第 25 条（検察官通報）に基づく通報事例について、「精神保健指定医による診察の要否」の判断の状況を実証的に検討したものである。その結果、判断過程や結果を記載する書類の様式を改善することが措置入院制度の運用に必要なことが明らかとなった。また、書類の様式を適切なものにより、今後の措置入院制度の運用のモニタリングが容易に実施できる効果も期待できる。

次年度の研究ではこの結果をもとに、措置入院制度の運用の適正化のためのモニタリングと評価のあり方、措置診察の事前調査および措置診察要否判断のガイドラインと記録様式の案および措置入院患者の医療および社会復帰に関するガイドライン案を示す。

F. 健康危険情報 なし

G. 研究発表

1. 論文発表 なし
2. 学会発表 なし

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし
3. その他 なし

表1 措置入院の要否(診察結果より)

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	措置要	565	50.9	531	54.9
	措置要せず	185	16.7	189	19.5
	診察なし	359	32.4	248	25.6
	合計	1109	100.0	968	100.0

表2 消退届けの有無

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	措置入院消退届けあり	527	47.5	414	42.8
	措置入院消退届けなし	38	3.4	117	12.1
	診察の結果措置不要	185	16.7	189	19.5
	非診察	359	32.4	248	25.6
	合計	1109	100.0	968	100.0

表3 措置診察不要後の状況

	警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
	実数	%	実数	%
任意入院	27	7.5	18	7.3
医療保護入院	174	48.5	42	16.9
精神科通院医療	65	18.1	74	29.8
精神科医療不要	17	4.7	7	2.8
その他	34	9.5	42	16.9
欠損値	42	11.7	65	26.2
合計	359	100.0	248	100.0

表4 書類の存在

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	通報書	619	55.8	823	85.0
	簡易鑑定書	0	0.0	153	15.8
	調査書	910	82.1	577	59.6
	供述調書	1	0.1	27	2.8
	鑑定書	0	0.0	55	5.7
	(全数)	1109	100.0	968	100.0
診察群	通報書	428	57.1	617	85.7
	簡易鑑定書	0	0.0	134	18.6
	調査書	587	78.3	433	60.1
	供述調書	1	0.1	21	2.9
	鑑定書	0	0.0	46	6.4
	(全数)	750	100.0	720	100.0
非診察群	通報書	191	53.2	206	83.1
	簡易鑑定書	0	0.0	19	7.7
	調査書	323	90.0	144	58.1
	供述調書	0	0.0	6	2.4
	鑑定書	0	0.0	9	3.6
	(全数)	359	100.0	248	100.0

表5 性

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	男性	764	68.9	832	86.0
	女性	298	26.9	127	13.1
	記載なし	47	4.2	9	0.9
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	男性	538	71.7	624	86.7
	女性	176	23.5	89	12.4
	記載なし	36	4.8	7	1.0
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	男性	226	63.0	208	83.9
	女性	122	34.0	38	15.3
	記載なし	11	3.1	2	0.8
	合計	359	100.0	248	100.0

表6 精神科入院歴【通報までの生涯】

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	441	39.8	451	46.6
	なし	237	21.4	175	18.1
	記載なし	431	38.9	342	35.3
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	307	40.9	312	43.3
	なし	141	18.8	153	21.3
	記載なし	302	40.3	255	35.4
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	134	37.3	139	56.0
	なし	96	26.7	22	8.9
	記載なし	129	35.9	87	35.1
	合計	359	100.0	248	100.0

表7 精神科入院歴【通報前90日以内】

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	72	6.5	101	10.4
	なし	281	25.3	292	30.2
	記載なし	756	68.2	575	59.4
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	47	6.3	50	6.9
	なし	176	23.5	244	33.9
	記載なし	527	70.3	426	59.2
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	25	7.0	51	20.6
	なし	105	29.2	48	19.4
	記載なし	229	63.8	149	60.1
	合計	359	100.0	248	100.0

表8 精神科通院歴【通報までの生涯】

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	468	42.2	425	43.9
	なし	80	7.2	129	13.3
	記載なし	561	50.6	414	42.8
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	323	43.1	296	41.1
	なし	59	7.9	120	16.7
	記載なし	368	49.1	304	42.2
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	145	40.4	129	52.0
	なし	21	5.8	9	3.6
	記載なし	193	53.8	110	44.4
	合計	359	100.0	248	100.0

表9 精神科通院歴【通報前90日以内】

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	209	18.8	236	24.4
	なし	117	10.6	191	19.7
	記載なし	783	70.6	541	55.9
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	134	17.9	150	20.8
	なし	90	12.0	171	23.8
	記載なし	526	70.1	399	55.4
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	75	20.9	86	34.7
	なし	27	7.5	20	8.1
	記載なし	257	71.6	142	57.3
	合計	359	100.0	248	100.0

表10 措置入院歴【通報までの生涯】

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	54	4.9	97	10.0
	なし	150	13.5	161	16.6
	記載なし	905	81.6	710	73.3
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	49	6.5	72	10.0
	なし	94	12.5	141	19.6
	記載なし	607	80.9	507	70.4
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	5	1.4	25	10.1
	なし	56	15.6	20	8.1
	記載なし	298	83.0	203	81.9
	合計	359	100.0	248	100.0

表11 これまでの診断

	警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)		
	実数	%	実数	%	
通報全数	器質性精神障害	5	0.5	10	1.0
	アルコール	52	4.7	69	7.1
	覚醒剤	42	3.8	56	5.8
	精神分裂病圏	193	17.4	411	42.5
	気分障害	81	7.3	69	7.1
	人格・行動の障害	39	3.5	39	4.0
	知的障害	23	2.1	62	6.4
	その他の障害	92	8.3	70	7.2
	障害を疑わせる記述	76	6.9	51	5.3
	精神障害なし	1	0.1	1	0.1
	記載なし	599	54.0	286	29.5
	(全数)	1109	100.0	968	100.0
	診察群	器質性精神障害	4	0.5	7
アルコール		38	5.1	49	6.8
覚醒剤		32	4.3	45	6.3
精神分裂病圏		145	19.3	317	44.0
気分障害		55	7.3	46	6.4
人格・行動の障害		30	4.0	28	3.9
知的障害		9	1.2	39	5.4
その他の障害		69	9.2	43	6.0
障害を疑わせる記述		58	7.7	34	4.7
精神障害なし		1	0.1	1	0.1
記載なし		376	50.1	219	30.4
(全数)		750	100.0	720	100.0
非診察群		器質性精神障害	1	0.3	3
	アルコール	14	3.9	20	8.1
	覚醒剤	10	2.8	11	4.4
	精神分裂病圏	48	13.4	94	37.9
	気分障害	26	7.2	23	9.3
	人格・行動の障害	9	2.5	11	4.4
	知的障害	14	3.9	23	9.3
	その他の障害	23	6.4	27	10.9
	障害を疑わせる記述	18	5.0	17	6.9
	精神障害なし	0	0.0	0	0.0
	記載なし	223	62.1	67	27.0
	(全数)	359	100.0	248	100.0

表12 現在の診断

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	器質性精神障害	3	0.3	14	1.4
	アルコール	44	4.0	72	7.4
	覚醒剤	31	2.8	53	5.5
	精神分裂病圏	187	16.9	522	53.9
	気分障害	42	3.8	64	6.6
	人格・行動の障害	31	2.8	41	4.2
	知的障害	19	1.7	68	7.0
	その他の障害	47	4.2	69	7.1
	障害を疑わせる記述	188	17.0	70	7.2
	精神障害なし	0	0.0	1	0.1
	記載なし	556	50.1	131	13.5
	(全数)	1109	100.0	968	100.0
診察群	器質性精神障害	2	0.3	9	1.3
	アルコール	31	4.1	48	6.7
	覚醒剤	27	3.6	42	5.8
	精神分裂病圏	140	18.7	406	56.4
	気分障害	28	3.7	44	6.1
	人格・行動の障害	22	2.9	31	4.3
	知的障害	6	0.8	42	5.8
	その他の障害	33	4.4	44	6.1
	障害を疑わせる記述	146	19.5	51	7.1
	精神障害なし	0	0.0	0	0.0
	記載なし	337	44.9	97	13.5
	(全数)	750	100.0	720	100.0
非診察群	器質性精神障害	1	0.3	5	2.0
	アルコール	13	3.6	24	9.7
	覚醒剤	4	1.1	11	4.4
	精神分裂病圏	47	13.1	116	46.8
	気分障害	14	3.9	20	8.1
	人格・行動の障害	9	2.5	10	4.0
	知的障害	13	3.6	26	10.5
	その他の障害	14	3.9	25	10.1
	障害を疑わせる記述	42	11.7	19	7.7
	精神障害なし	0	0.0	1	0.4
	記載なし	219	61.0	34	13.7
	(全数)	359	100.0	248	100.0

表13 痴呆の有無

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	5	0.5	21	2.2
	なし	0	0.0	11	1.1
	記載なし	1104	99.5	936	96.7
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	1	0.1	14	1.9
	なし	0	0.0	10	1.4
	記載なし	749	99.9	696	96.7
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	4	1.1	7	2.8
	なし	0	0.0	1	0.4
	記載なし	355	98.9	240	96.8
	合計	359	100.0	248	100.0

表14 【通報因発生時】精神障害を疑うにたる状況

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	878	79.2	407	42.0
	なし	0	0.0	12	1.2
	記載なし	231	20.8	549	56.7
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	613	81.7	343	47.6
	なし	0	0.0	6	0.8
	記載なし	137	18.3	371	51.5
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	265	73.8	64	25.8
	なし	0	0.0	6	2.4
	記載なし	94	26.2	178	71.8
	合計	359	100.0	248	100.0

表15 【通報因発生時】自傷行為

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	297	26.8	53	5.5
	なし	7	0.6	5	0.5
	記載なし	805	72.6	910	94.0
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	207	27.6	46	6.4
	なし	7	0.9	4	0.6
	記載なし	536	71.5	670	93.1
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	90	25.1	7	2.8
	なし	0	0.0	1	0.4
	記載なし	269	74.9	240	96.8
	合計	359	100.0	248	100.0

表16 【通報因発生時】他害行為

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	907	81.8	852	88.0
	なし	1	0.1	2	0.2
	記載なし	201	18.1	114	11.8
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	621	82.8	649	90.1
	なし	1	0.1	1	0.1
	記載なし	128	17.1	70	9.7
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	286	79.7	203	81.9
	なし	0	0.0	1	0.4
	記載なし	73	20.3	44	17.7
	合計	359	100.0	248	100.0

表17 【通報因発生時】アルコールの使用を疑うにたる状況

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	79	7.1	84	8.7
	なし	220	19.8	57	5.9
	記載なし	810	73.0	827	85.4
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	51	6.8	61	8.5
	なし	183	24.4	50	6.9
	記載なし	516	68.8	609	84.6
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	28	7.8	23	9.3
	なし	37	10.3	7	2.8
	記載なし	294	81.9	218	87.9
	合計	359	100.0	248	100.0

表18 【通報因発生時】薬物の使用を疑うにたる状況

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	55	5.0	37	3.8
	なし	168	15.1	56	5.8
	記載なし	886	79.9	875	90.4
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	42	5.6	31	4.3
	なし	151	20.1	48	6.7
	記載なし	557	74.3	641	89.0
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	13	3.6	6	2.4
	なし	17	4.7	8	3.2
	記載なし	329	91.6	234	94.4
	合計	359	100.0	248	100.0

表19 通報時の所在

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	精神科入院中	12	1.1	64	6.6
	勾留中・収監中	20	1.8	534	55.2
	在宅など	391	35.3	66	6.8
	その他	32	2.9	4	0.4
	発見地	580	52.3	-	-
	記載なし	74	6.7	300	31.0
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	精神科入院中	4	0.5	8	1.1
	勾留中・収監中	19	2.5	453	62.9
	在宅など	243	32.4	17	2.4
	その他	23	3.1	2	0.3
	発見地	421	56.1	-	-
	記載なし	40	5.3	240	33.3
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	精神科入院中	8	2.2	56	22.6
	勾留中・収監中	1	0.3	81	32.7
	在宅など	148	41.2	49	19.8
	その他	9	2.5	2	0.8
	発見地	159	44.3	-	-
	記載なし	34	9.5	60	24.2
	合計	359	100.0	248	100.0

表20 鑑定および簡易鑑定実施の有無

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	3	0.3	388	40.1
	なし	0	0.0	24	2.5
	記載なし	1106	99.7	556	57.4
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	3	0.4	339	47.1
	なし	0	0.0	14	1.9
	記載なし	747	99.6	367	51.0
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	0	0.0	49	19.8
	なし	0	0.0	10	4.0
	記載なし	359	100.0	189	76.2
	合計	359	100.0	248	100.0

表21 起訴前の鑑定および簡易鑑定以外の精神科的診察の有無

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	1	0.1	99	10.2
	なし	0	0.0	5	0.5
	記載なし	1108	99.9	864	89.3
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	0	0.0	72	10.0
	なし	0	0.0	0	0.0
	記載なし	750	100.0	648	90.0
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	1	0.3	27	10.9
	なし	0	0.0	5	2.0
	記載なし	359	100.0	216	87.1
	合計	359	100.0	248	100.0

表22 今回の通報以前の司法処分の有無

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	あり	54	4.9	243	25.1
	なし	1	0.1	100	10.3
	記載なし	1054	95.0	625	64.6
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	あり	46	6.1	195	27.1
	なし	1	0.1	82	11.4
	記載なし	703	93.7	443	61.5
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	あり	8	2.2	48	19.4
	なし	0	0.0	18	7.3
	記載なし	351	97.8	182	73.4
	合計	359	100.0	248	100.0

表23. 調査書等から判明した通報因発生時の重大な他害行為

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	殺人	1	0.1	39	4.0
	放火	6	0.5	63	6.5
	強姦	0	0.0	2	0.2
	強盗	1	0.1	9	0.9
	重大な他害行為なし	16	1.4	94	9.7
	記載なし	1085	97.8	763	78.8
	(全数)	1109	100.0	968	100.0
診察群	殺人	1	0.1	37	5.1
	放火	4	0.5	58	8.1
	強姦	0	0.0	2	0.3
	強盗	1	0.1	7	1.0
	重大な他害行為なし	8	1.1	61	8.5
	記載なし	736	98.1	557	77.4
	(全数)	750	100.0	720	100.0
非診察群	殺人	0	0.0	2	0.8
	放火	2	0.6	5	2.0
	強姦	0	0.0	0	0.0
	強盗	0	0.0	2	0.8
	重大な他害行為なし	8	2.2	33	13.3
	記載なし	349	97.2	206	83.1
	(全数)	359	100.0	248	100.0

表24 調査書等から判明した通報因発生時の重大な他害行為以外の行為

	警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)		
	実数	%	実数	%	
通報全数	傷害	10	0.9	180	18.6
	暴行	25	2.3	62	6.4
	恐喝	1	0.1	2	0.2
	窃盗犯	5	0.5	165	17.0
	知能犯	0	0.0	29	3.0
	風俗犯	1	0.1	28	2.9
	覚醒剤取締法違反	2	0.2	21	2.2
	銃刀法違反	8	0.7	107	11.1
	公務執行妨害	3	0.3	26	2.7
	その他	11	1.0	292	30.2
	問題行動	988	89.1	-	-
	上記に該当する行為なし	77	6.9	16	1.7
	記載なし (重大な他害行為あり)	0	0.0	88	9.1
	記載なし (重大な他害行為なし)	0	0.0	71	7.3
	(全数)	1109	100.0	968	100.0
診察群	傷害	9	1.2	146	20.3
	暴行	16	2.1	46	6.4
	恐喝	1	0.1	2	0.3
	窃盗犯	4	0.5	97	13.5
	知能犯	0	0.0	15	2.1
	風俗犯	0	0.0	19	2.6
	覚醒剤取締法違反	1	0.1	20	2.8
	銃刀法違反	7	0.9	86	11.9
	公務執行妨害	3	0.4	17	2.4
	その他	8	1.1	218	30.3
	問題行動	682	90.9	-	-
	上記に該当する行為なし	35	4.7	10	1.4
	記載なし (重大な他害行為あり)	0	0.0	83	11.5
	記載なし (重大な他害行為なし)	0	0.0	56	7.8
	(全数)	750	100.0	720	100.0
非診察群	傷害	1	0.3	34	13.7
	暴行	9	2.5	16	6.5
	恐喝	0	0.0	0	0.0
	窃盗犯	1	0.3	68	27.4
	知能犯	0	0.0	14	5.6
	風俗犯	1	0.3	9	3.6
	覚醒剤取締法違反	1	0.3	1	0.4
	銃刀法違反	1	0.3	21	8.5
	公務執行妨害	0	0.0	9	3.6
	その他	3	0.8	74	29.8
	問題行動	306	85.2	-	-
	上記に該当する行為なし	42	11.7	6	2.4
	記載なし (重大な他害行為あり)	0	0.0	5	2.0
	記載なし (重大な他害行為なし)	0	0.0	15	6.0
	(全数)	359	100.0	248	100.0

表25 警察官通報（24条）事例の通報時の問題行動の内訳

	診察群		非診察群		合計	
	実数	%	実数	%	実数	%
対象他者あり	516	68.8	235	65.5	751	67.7
対象器物あり	62	8.3	26	7.2	88	7.9
対象自分あり	104	13.9	45	12.5	149	13.4
なし	68	9.1	53	14.8	121	10.9
合計	750	100.0	359	100.0	1109	100.0

表26 過去における犯罪または問題行為の有無

		警察官通報（24条）		検察官通報（25条）	
		実数	%	実数	%
通報全数	重大な他害行為あり	9	0.8	33	3.4
	重大な他害行為ではない犯罪行為あり	51	4.6	216	22.3
	問題行為のみ	436	39.3	127	13.1
	犯罪行為・問題行為なし	1	0.1	25	2.6
	記載なし	612	55.2	567	58.6
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	重大な他害行為あり	7	0.9	30	4.2
	重大な他害行為ではない犯罪行為あり	41	5.5	163	22.6
	問題行為のみ	304	40.5	93	12.9
	犯罪行為・問題行為なし	0	0.0	18	2.5
	記載なし	398	53.1	416	57.8
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	重大な他害行為あり	2	0.6	3	1.2
	重大な他害行為ではない犯罪行為あり	10	2.8	53	21.4
	問題行為のみ	132	36.8	34	13.7
	犯罪行為・問題行為なし	1	0.3	7	2.8
	記載なし	214	59.6	151	60.9
	合計	359	100.0	248	100.0

表27 措置診察の要否(事前調査書による)

		警察官通報（24条）		検察官通報（25条）	
		実数	%	実数	%
通報全数	要措置診察	609	54.9	544	56.2
	措置診察不要	194	17.5	209	21.6
	記載なし	306	27.6	215	22.2
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	要措置診察	609	81.2	541	75.1
	措置診察不要	0	0.0	0	0.0
	記載なし	141	18.8	179	24.9
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	要措置診察	0	0.0	3	1.2
	措置診察不要	194	54.0	209	84.3
	記載なし	165	46.0	36	14.5
	合計	359	100.0	248	100.0

表28 措置診察の要否決定の根拠の記載

		警察官通報 (24条)		検察官通報 (25条)	
		実数	%	実数	%
通報全数	記載あり	438	39.5	400	41.3
	記載なし	671	60.5	568	58.7
	合計	1109	100.0	968	100.0
診察群	記載あり	266	35.5	230	31.9
	記載なし	484	64.5	490	68.1
	合計	750	100.0	720	100.0
非診察群	記載あり	172	47.9	170	68.5
	記載なし	187	52.1	78	31.5
	合計	359	100.0	248	100.0

表29 検察官通報書に記載の罪状から判明した殺人、強盗、傷害、傷害致死、強姦・強制わいせつ、放火に該当する行為の有無

	診察群		非診察群		合計	
	実数	%	実数	%	実数	%
殺人	80	11.1	10	4	90	9.3
強盗	17	2.4	4	1.6	21	2.2
傷害 (過失を含まない)	111	15.4	27	10.9	138	14.3
傷害致死	5	0.7	4	1.6	9	0.9
強姦・強制わいせつ	18	2.5	7	2.8	25	2.6
放火	68	9.4	6	2.4	74	7.6
傷害 (過失を含む)	114	15.8	35	14.1	149	15.4
欠損値	85	11.8	13	5.2	98	10.1
合計	720	100.0	248	100.0	968	100.0

図1 警察官通報都道府県・政令指定都市別措置診察実施率（措置診察実施数 / 通報数）

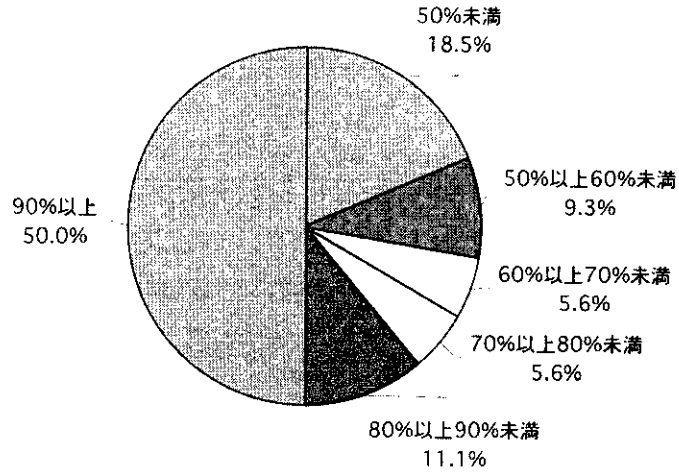


図2 警察官通報都道府県・政令指定都市別措置入院率（措置入院数 / 通報数）

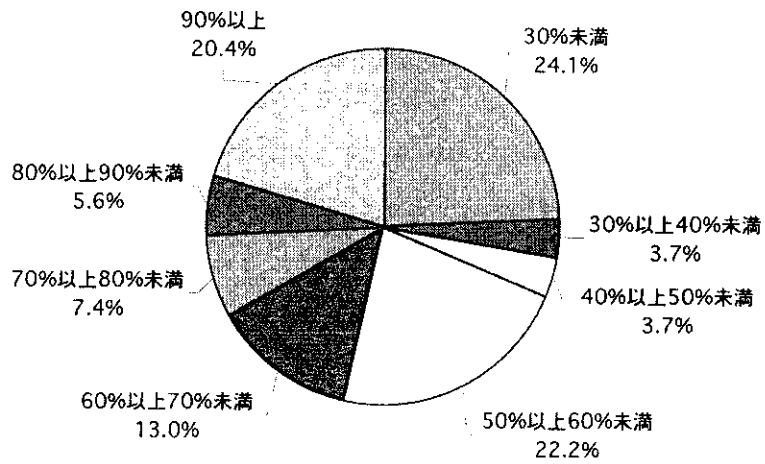


図3 検察官通報都道府県・政令指定都市別措置診察実施率（措置診察実施数 / 通報数）

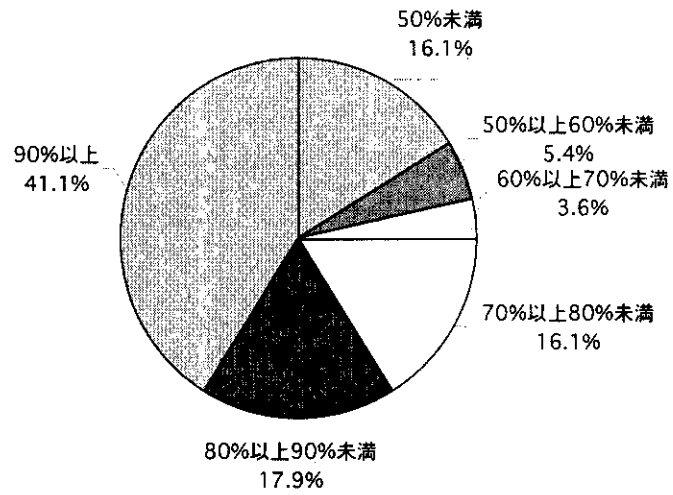
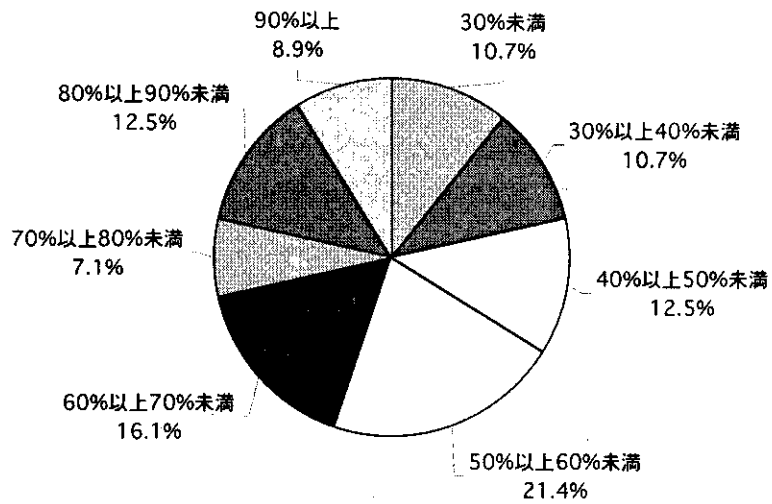


図4 検察官通報都道府県・政令指定都市別措置入院率（措置入院数 / 通報数）



資料1

ID番号

性別

1. 男 2. 女

通報時の年齢

歳

事件のあった年月日 (元号)	年 月 日	
逮捕 (保護) の年月日 (元号)	年 月 日	
通報の年月日 (元号)	年 月 日	
通報書の受理の年月日 (元号)	年 月 日	
精神科受療歴	ライフタイム 現在 (3ヵ月以内)	
精神科入院歴	1. あり 0. なし 99. 記載なし 1. あり 0. なし 99. 記載なし	
精神科通院歴	1. あり 0. なし 99. 記載なし 1. あり 0. なし 99. 記載なし	
措置入院歴	1. あり 0. なし 99. 記載なし	
精神科的診断 (疑いも含む)	《あてはまるもの全てに○》	
これまでの診断 《分類が困難な場合はその他に記載》	1. 器質性精神障害 2. アルコール 3. 覚醒剤 4. 精神分裂病圏 5. 気分障害 6. 人格・行動の障害 7. 知的障害 9. その他の障害 () 10. 障害を疑わせる記述 () 0. 精神障害なし 99. 記載なし	
現在の診断 《分類が困難な場合はその他に記載》	1. 器質性精神障害 2. アルコール 3. 覚醒剤 4. 精神分裂病圏 5. 気分障害 6. 人格・行動の障害 7. 知的障害 9. その他の障害 () 10. 障害を疑わせる記述 () 0. 精神障害なし 99. 記載なし	
痴呆の有無	1. あり 2. なし 99. 記載なし	
通報 因 発 生 時*	精神障害を疑うにたる状況	1. あり 《書類の該当部分を黄色でマークせよ》 0. なし 99. 記載なし
	自傷行為 (既遂、未遂、恐れに関わらず)	1. あり 《書類の該当部分を水色でマークせよ》 0. なし 99. 記載なし
	他害行為 (既遂、未遂、恐れに関わらず)	1. あり 《書類の該当部分を赤色でマークせよ》 0. なし 99. 記載なし
	アルコールの使用を疑うにたる状況	1. あり () 0. なし 99. 記載なし
	薬物の使用を疑うにたる状況	1. あり () 0. なし 99. 記載なし
通報時の所在	1. 精神科入院中 2. 勾留中・収監中 3. 在宅など (施設も含む) 4. その他 () 5. 発見地 99. 記載なし	
(簡易) 鑑定実施の有無	1. あり 0. なし 99. 記載なし	
措置診察前の簡易鑑定以外の精神科的診察	1. あり 0. なし 99. 記載なし	
今回申請以前の司法処分の有無	1. あり () 0. なし 99. 記載なし	
通報因発生時*) の凶悪な (犯罪) 行為の有無 (未遂は含みません) 《あてはまるもの全てに○》	1. 殺人 (親族 知人 それ以外 不明) 2. 放火 (親族 知人 それ以外 不明) 3. 強姦 (親族 知人 それ以外 不明) 4. 強盗 (親族 知人 それ以外 不明) 0. 凶悪な犯罪行為なし 99. 記載なし	
通報因発生時*) のそれ以外の (犯罪) 行為 の有無 (未遂は含みません) 《あてはまるもの全てに○。ただし問題行動 (11 から 13) は、他者>器物>自分の優先順 位で単一選択》	1. 傷害 (親族 知人 それ以外 不明) (致死 致傷 不明) 2. 暴行 (親族 知人 それ以外 不明) 3. 恐喝 4. 窃盗犯 5. 知能犯 6. 風俗犯 7. 覚醒剤取締法違反 8. 銃刀法違 反 9. 公務執行妨害 10. その他 () 11. 問題行動 (対象他者) 12. 問題行動 (対象器物) 13. 問題行動 (対象 自分) 0. 犯罪なし 99. 記載なし	
過去における犯罪または問題行為**	1. 凶悪な犯罪行為あり 2. 凶悪ではないが犯罪行為はあった 3. 犯罪行為はな かったが、問題行為はあった 4. 犯罪行為も問題行為もなかった 99. 記載なし	
措置診察の要否	1. 要措置診察 2. 措置診察不要 99. 記載なし	
措置診察の要否決定の根拠の記載	1. 記載あり 《書類の該当部分を緑色でマークせよ》 0. 記載なし	

* 通報因発生時とは、今回の通報もしくは申請の原因となる出来事が起こった時点のことです。

** 凶悪な犯罪行為とは、殺人・放火・強姦・強盗、凶悪ではない犯罪行為とは、傷害・暴行・恐喝・窃盗犯・知能犯・風俗犯
在る書類に○無い書類には×をつけてください

通報書	簡易鑑定書	調査書
供述調書	鑑定書	その他1 ()
その他2 ()	その他3 ()	その他4 ()

ID番号

1. 措置不要の判断が下された直後の転帰について

該当しない事例の場合は以下に大きく×印をしてください

i. 通報または申請のあった年月日

平成 年 月 日

ii. 措置不要直後の転帰（該当するものの番号に一つ○）

1.任意入院 2.医療保護入院 3.精神科通院医療 4.精神科医療不要 5.その他（具体的に：）

iii. 医療保護入院から退院直後の転帰（該当するものの番号に一つ○）

1.任意入院 2.医療保護入院中 3.精神科通院医療 4.精神科医療不要 5.その他（具体的に：）

9.措置不要の判断直後に医療保護入院をしていない

iv. 不要後の保健所の訪問指導の指示（該当するものの番号に一つ○）

1.指示が出された 2.指示が出されなかった 9.不明

v. 不要後3ヵ月以内の訪問指導の実施の有無（該当するものの番号に一つ○）

1.実施された 2.実施されなかった 9.不明

2. 措置入院が解除された直後の転帰について

該当しない事例の場合は以下に大きく×印をしてください

i. 症状消退届の提出された年月日

平成 年 月 日

ii. 措置入院解除直後の転帰（該当するものの番号に一つ○）

1.任意入院 2.医療保護入院 3.精神科通院医療 4.精神科医療不要 5.その他（具体的に：）

iii. 医療保護入院から退院直後の転帰（該当するものの番号に一つ○）

1.任意入院 2.医療保護入院中 3.精神科通院医療 4.精神科医療不要 5.その他（具体的に：）

9.措置入院解除直後に医療保護入院をしていない

iv. 解除後の保健所の訪問指導の指示（該当するものの番号に一つ○）

1.指示が出された 2.指示が出されなかった 9.不明

v. 解除後3ヵ月以内の訪問指導の実施の有無（該当するものの番号に一つ○）

1.実施された 2.実施されなかった 9.不明

厚生労働科学研究費補助金（障害保健福祉総合研究事業）
措置入院制度の適正な運用に関する研究
分担研究報告書

措置入院および措置解除にあたっての精神保健指定医の判断基準の
実態に関する研究（1）

— 検察官通報により措置入院に関する診察を受けた全事例について —

分担研究者 吉住 昭（国立肥前療養所）

研究協力者 藤林 武史（佐賀県精神保健福祉センター）

瀬戸 秀文（進藤病院，国立肥前療養所臨床研究部社会精神医学）

研究要旨

検察官通報により措置入院に関する診察を受けた事例について、精神保健指定医の措置要否判断の実態、措置不要事例のその後の対応、措置入院事例の措置解除後の処遇を調査した。

今回資料が得られたのは、2000年4月1日から2001年3月31日の間に、55の都道府県・政令指定都市で措置診察をうけた720事例である。

男女比は9対1で、年齢構成は20歳代から50歳代まではほぼ同じ割合であった。診断で最も多いのは、F2：精神分裂病，妄想性障害であり、F1：精神作用物質による障害が続き、F0、F3、F6、F7は、それぞれ2～5%と少なかった。疾患ごとの外来受療率と比べても、F1とF2は診察が行われることが多かった。措置入院歴は、少なくとも95例（13.2%）に認められた。問題行動の項目については、指定医間の認定と予測の不一致率は各問題行動において10%以上と高かった。同様に、現在の症状、状態像についても、幻覚や妄想、精神運動興奮、人格の病的状態など、措置要否判断に関わる重要な精神症状においても、10%から30%の記載の不一致があった。

531例（73.2%）は要措置と判定され、指定医2名の判断が一致しなかったものは全体の2.8%と少なかった。診断別措置要否判断では、F1、F2では多くが要措置となっていたが、F6、F7では措置不要となっていた。問題行動の重大度別措置要否判断では、重大な他害行為群では広義の触法行為群より要措置